

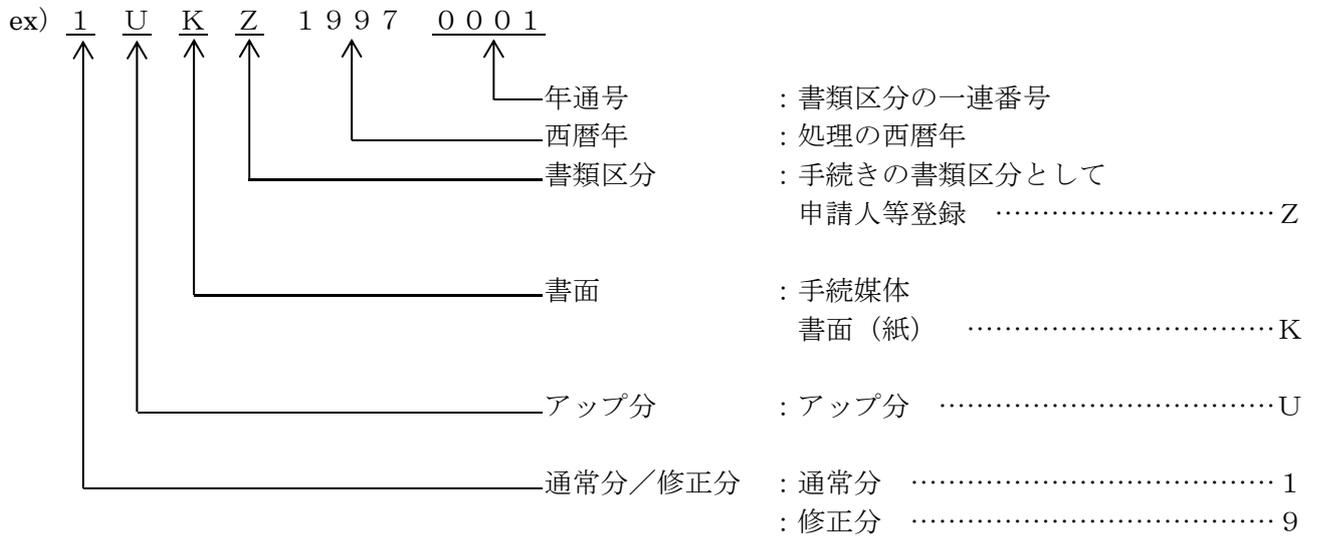
申請人等登録関係書類イメージ入力規準書

CD-Rボリューム識別子

1. CD-Rへの格納方法ーボリューム名の付与

CD-Rのボリューム名は、業務内容により次の形式で付与される。

(1) ボリューム名付与



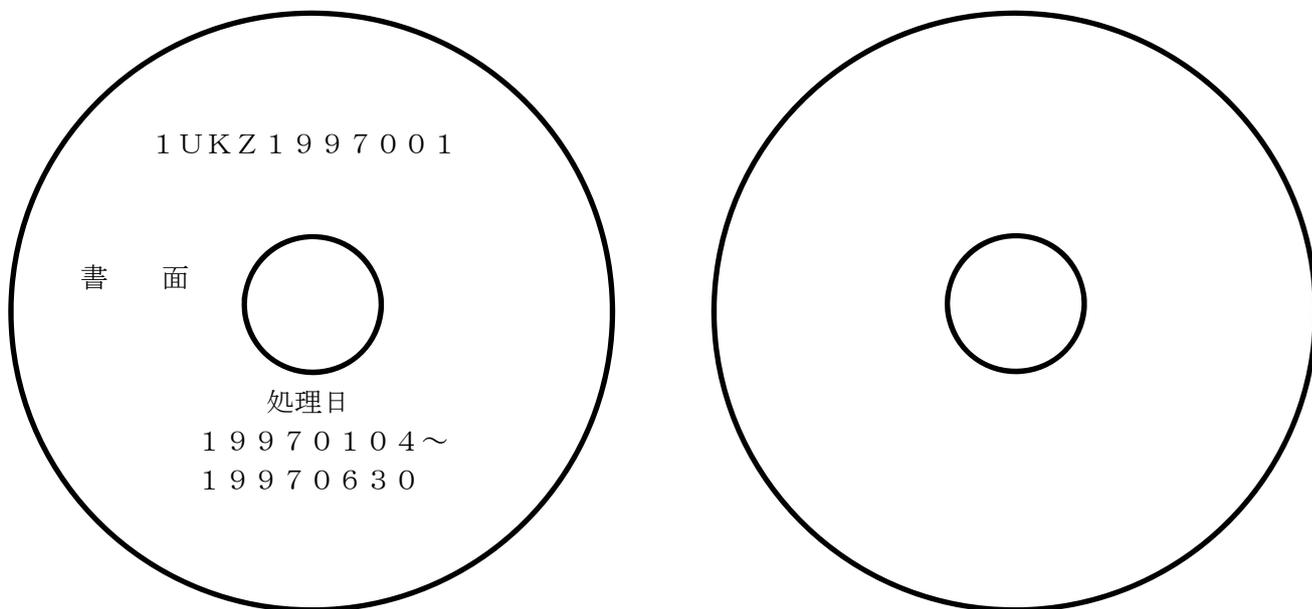
(2) ボリューム選別子例 (平成9年1月4日より連番)

	申請人等登録	通常分	修正分
アップ分	書面	1UKZ1997001	9UKZ1997001

(3) CD-Rのレーベル

CD-Rの表面（印刷面）には、ボリューム識別子および「処理日区分」を印刷する。

例)



申請人等登録申請書に係るイメージ CD-Rフォーマット

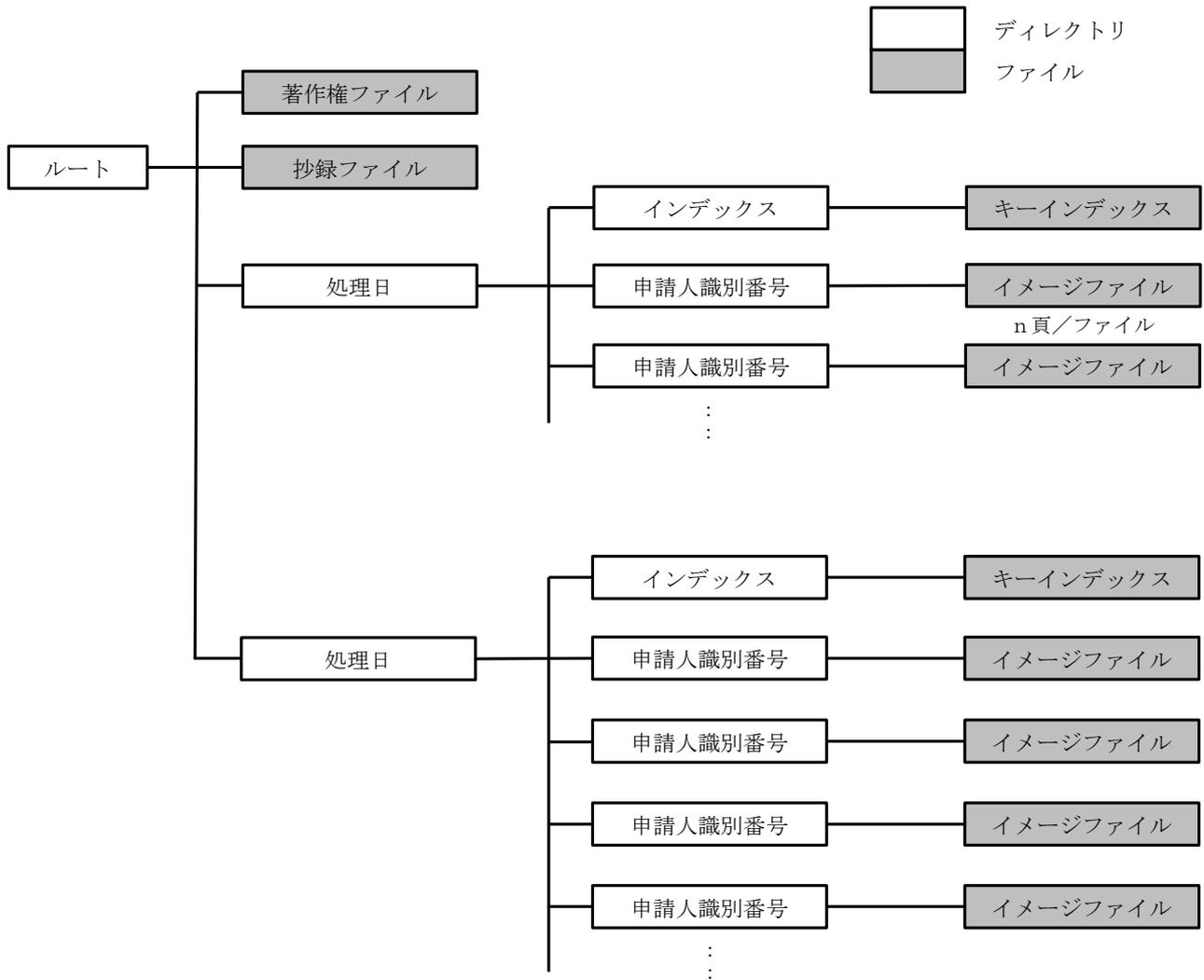
1. 物理フォーマット

物理フォーマットは「ISO/IEC 10149」に準拠（CD-ROM 公報と同じ）

2. 論理フォーマット

論理フォーマットは「JIS X0606-1990」の情報交換の水準1に準拠
(CD-ROM 公報と同じ)

3. ファイル構成



4. 各ディレクトリ及びファイルの概要

- 1) 著作権ファイル (COPYRIGHT)
当該CD-Rの著作権について記録するファイル
- 2) 抄録ファイル (ABSTRACT)
当該CD-Rに収録した発注番号及び受付番号の範囲を記録するファイル
- 3) 処理日ディレクトリ (例: 20030104)
西暦年月日単位のデータを記録するディレクトリ
- 4) インデックスディレクトリ (INDEX)
検索用のインデックスを記録するディレクトリ
- 5) キーインデックスファイル (KEYINDEX)
当該識別番号内で、イメージデータを収録した全識別番号を記録したファイル
- 6) 識別番号ディレクトリ (例: 識別番号9桁)
識別番号単位のイメージファイルを記録するディレクトリ
- 7) イメージファイル (例: 識別番号9桁.IMG)
イメージデータを記録するファイルで、TIFFに準拠する。
n頁を1ファイルで構成。
イメージデータは、白黒2値データとする。

5. 各ファイルの詳細

- 1) 著作権ファイル
 - (1) 内容
CD-ROMの著作権を記録する。
 - (2) ファイルフォーマット
テキストファイル形式
 - (3) 収録内容
文字列“COPYRIGHT△(C)△JPO” (△は、半角スペース。以下同様)
 - (4) ファイル名
COPYRIGHT とする
- 2) 抄録ファイル
 - (1) 内容
当該CD-ROMに収録されている全発注番号を記録する。
 - (2) ファイルフォーマット
制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル形式
 - (3) 抄録ファイル (ABSTRACT) の内容

No.	内 容	長さ (バイト)	内容例	備 考
1	処理日	8	20030102	処理日フォルダ名 (YYYYMMDD)
2	区切り	1		スペース (X '20')
3	最小識別番号範囲	9	003000010	当該処理日フォルダ内最小識別番号
4	区切り	2	~	
5	最大識別番号	9	803001008	当該処理日フォルダ内最大識別番号
6	区切り	1		スペース (X '20')
7	件数	6	001234	当該処理日フォルダ内識別番号件数
8	レコード、デリミタ	2	CR, LF	X' ODOA'

※ 上記データが収録処理日の数分繰り返される。

- (4) ファイル名
ABSTRACT とする。

3) キーインデックスファイル

- (1) 内容
当該処理日内のイメージファイルが収録されている全識別番号を記録する。
- (2) ファイルフォーマット
制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル形式
- (3) キーインデックスファイル (KEYINDEX) の内容

No.	内 容	長さ(バイト)	内容例	備 考
1	識別番号	9	003000010	
2	区切り	1		スペース (X' 20')
3	件数	4	0012	当該識別番号の収録イメージ枚数
4	レコードデリミタ	2	CRLF	

※上記データが収録発注番号の数分繰り返される。

- (4) ファイル名
KEYINDEX

4) イメージファイル

- (1) 内容
1つの識別番号分のイメージデータを記録するファイル。ファイルフォーマットは、TIFFRevision 6.0 Final に準拠する。
- (2) イメージファイルの構成
イメージファイルは、ヘッダ、ディレクトリ及びイメージデータで構成する。
ヘッダは、ファイルの先頭に1つだけ記録する。ディレクトリは、ヘッダに続けてイメージファイル内に格納され、イメージデータと同数個記録する。イメージデータは、ディレクトリに続けて記録する。

・イメージファイルの構成

ヘッダ	ディレクトリ 1	ディレクトリ 2	...	ディレクトリ N	イメージデータ 1	イメージデータ 2	...	イメージデータ N
-----	-------------	-------------	-----	-------------	--------------	--------------	-----	--------------

(3) ヘッダフォーマット

ヘッダはファイルの先頭に位置し、内容は固定である。

No.	ヘッダ内 相対位置	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容
1	0～1	バイトオーダー	2	文字	1 1
2	2～3	T I F Fバージョン番号	2	バイナリ	4 2
3	4～7	第1ディレクトリへのポインタ	4	バイナリ	8

※ヘッダ及びディレクトリ内のバイナリタイプの項目は最下位バイト先頭形式で記録する。

(4) ディレクトリ

ディレクトリはイメージデータの属性やイメージデータの記録場所を指すポインタ値などの情報を持つ。ディレクトリはヘッダに続けて記録する。

1つのディレクトリの構造は次のとおり。

TAGの個数N	2バイト
TAG 1	12バイト
TAG 2	12バイト
:	
TAG N	12バイト
次のディレクトリへのポインタ (次のディレクトリがなければ0)	4バイト
TAGからポイントされるデータ	

ディレクトリ内のイメージデータの各情報は、TAGで表す。TAGの構造を次に示す。

TAG・ID	2バイト
データタイプ	2バイト
単位数	4バイト
TAGデータまたはポインタ	4バイト

TAGの先頭のTAG・IDはこのTAGが何の情報を表しているかを示す。

データタイプは情報のデータ型を示し、以下のいずれかの設定値である。

設定値	データ型	説明
1	BYTE型	1バイト整数
2	ASCII型	文字列（ヌル文字で終わる文字配列）
3	SHORT型	2バイト整数
4	LONG型	4バイト整数
5	RATIONAL型	8バイト分数、LONG型2個分で分子と分母を表す

単位数はデータの個数を示す。単位数の次の4バイトにTAGのデータを記録する。ただし、4バイトでデータが記録できない場合には（例えばショート型のデータ2個は記録出来るが3個は記録出来ない）、データを「次のディレクトリへのポインタ」領域以降に記録し、そこへのポインタ（ファイル先頭からのバイトオフセット）を単位数の次の4バイトのエリア「TAGデータまたはポインタ」に記録する。

ディレクトリフォーマット

No.	位置	意味	長さ	データ型	内容	
1	0~1	TAGの個数	2	バイナリ	(後述)	
2	2~3	TAG 1	NewSubfileType	2	バイナリ	2 5 4
3	4~5		LONG型	2	バイナリ	4
4	6~9		単位数=1	4	バイナリ	1
5	10~13		(後述)	4	バイナリ	(後述)
6	14~15		SubfileType	2	バイナリ	2 5 5
7	16~17	TAG 2	SHORT型	2	バイナリ	3
8	18~21		単位数=1	4	バイナリ	1
9	22~23		(後述)	2	バイナリ	(後述)
10	24~25		(空き)	2	バイナリ	0

No.	位置	意味		長さ	データ型	内容
11	26～27	TAG3	ImageWidth	2	バイナリ	2 5 6
12	28～29		LONG型	2	バイナリ	4
13	30～33		単位数 = 1	4	バイナリ	1
14	34～37		(後述)	4	バイナリ	(後述)
15	38～39	TAG4	ImageLength	2	バイナリ	2 5 7
16	40～41		LONG型	2	バイナリ	4
17	42～45		単位数 = 1	4	バイナリ	1
18	46～49		(後述)	4	バイナリ	(後述)
19	50～51	TAG5	BitsPerSample	2	バイナリ	2 5 8
20	52～53		SHORT型	2	バイナリ	3
21	54～57		単位数 = 白黒 1	4	バイナリ	(後述)
22	58～59		(後述)	2	バイナリ	(後述)
23	60～61		(空き)	2	バイナリ	0
24	62～63	TAG6	Compression	2	バイナリ	2 5 9
25	64～65		SHORT型	2	バイナリ	3
26	66～69		単位数 = 1	4	バイナリ	1
27	70～71		白黒 = 4	2	バイナリ	(後述)
28	72～73		(空き)	2	バイナリ	0
29	74～75	TAG7	PhotometricInterpretation	2	バイナリ	2 6 2
30	76～77		SHORT型	2	バイナリ	3
31	78～81		単位数 = 1	4	バイナリ	1
32	82～83		白黒 = 0	2	バイナリ	(後述)
33	84～85		(空き)	2	バイナリ	0
34	86～87	TAG8	DocumentName	2	バイナリ	2 6 9
35	88～89		ASCII型	2	バイナリ	2
36	90～93		(後述)	4	バイナリ	(後述)
37	94～97		(後述)	4	バイナリ	(後述)
38	98～99	TAG9	ImageDescription	2	バイナリ	2 7 0
39	100～101		ASCII型	2	バイナリ	2
40	102～105		(後述)	4	バイナリ	(後述)
41	106～109		(後述)	4	バイナリ	(後述)
42	110～111	TAG10	StripOffsets	2	バイナリ	2 7 3
43	112～113		LONG型	2	バイナリ	4
44	114～117		単位数 = 1	4	バイナリ	1
45	118～121		(後述)	4	バイナリ	(後述)

No.	位置		意味	長さ	データ型	内容
46	122~123	TAG 11	Orientation	2	バイナリ	274
47	124~125		SHORT型	2	バイナリ	3
48	126~129		単位数=1	4	バイナリ	1
49	130~131		(後述)	2	バイナリ	(後述)
50	132~133		(空き)	2	バイナリ	0
51	134~135	TAG 12	SamplesPerPixel	2	バイナリ	277
52	136~137		SHORT型	2	バイナリ	3
53	138~141		単位数=1	4	バイナリ	1
54	142~143		白黒=1	2	バイナリ	(後述)
55	144~145		(空き)	2	バイナリ	0
56	146~147	TAG 13	RowsPerStrip	2	バイナリ	278
57	148~149		LONG型	2	バイナリ	4
58	150~153		単位数=1	4	バイナリ	1
59	154~157		(後述)	4	バイナリ	(後述)
60	158~159	TAG 14	StripByteCounts	2	バイナリ	279
61	160~161		LONG型	2	バイナリ	4
62	162~165		単位数=1	4	バイナリ	1
63	166~169		(後述)	4	バイナリ	(後述)
64	170~171	TAG 15	Xresolution	2	バイナリ	282
65	172~173		RATIONAL型	2	バイナリ	5
66	174~177		単位数=1	4	バイナリ	1
67	178~181		(後述)	4	バイナリ	(後述)
68	182~183	TAG 16	Yresolution	2	バイナリ	283
69	184~185		RATIONAL型	2	バイナリ	5
70	186~189		単位数=1	4	バイナリ	1
71	190~193		(後述)	4	バイナリ	(後述)
72	194~195	TAG 17	T6options(Group4options)	2	バイナリ	293
73	196~197		LONG型	2	バイナリ	4
74	198~201		単位数=1	4	バイナリ	1
75	202~205		圧縮=0	4	バイナリ	0
76	205~207	TAG 18	ResolutionUnit	2	バイナリ	296
77	208~209		SHORT型	2	バイナリ	3
78	210~213		単位数=1	4	バイナリ	1
79	214~215		(後述)	2	バイナリ	2
80	216~217		(空き)	2	バイナリ	0

No.	位置	意味	長さ	データ型	内容	
81	218～219	JPEGProc	2	バイナリ	5 1 2	
82	220～221	TAG19	SHORT型	2	バイナリ	3
83	222～225		単位数= 1	4	バイナリ	1
84	226～227		(後述)	2	バイナリ	(後述)
85	228～229		(空き)	2	バイナリ	0
86	230～231		JPEGInterchangeFormat	2	バイナリ	5 1 3
87	232～233	TAG20	LONG型	2	バイナリ	4
88	234～237		単位数= 1	4	バイナリ	1
89	238～241		(後述)	4	バイナリ	(後述)
90	242～243		JPEGQTables	2	バイナリ	5 1 9
91	244～245	TAG21	LONG型	2	バイナリ	4
92	246～249		単位数= 3	4	バイナリ	1
93	250～253		(後述)	4	バイナリ	(後述)
94	254～255		JPEGDCTables	2	バイナリ	5 2 0
95	256～257	TAG22	LONG型	2	バイナリ	4
96	258～261		単位数= 3	4	バイナリ	3
97	262～265		(後述)	4	バイナリ	(後述)
98	266～267		JPEGACTables	2	バイナリ	5 2 1
99	268～269	TAG23	LONG型	2	バイナリ	4
100	270～273		単位数= 3	4	バイナリ	3
101	274～277		(後述)	4	バイナリ	(後述)
102	278～281		次ディレクトリへのポインタ	4	バイナリ	(後述)
103	282～329	文献番号(受付番号)	48	文字	(後述)	
104	330～337	イメージデータのID(ページ番号)	8	文字	(後述)	
105	338～391	X方向解像度 分子	4	バイナリ	(後述)	
106	392～395	X方向解像度 分母	4	バイナリ	1	
107	396～399	Y方向解像度 分子	4	バイナリ	(後述)	
108	400～403	Y方向解像度 分母	4	バイナリ	1	
109	404～409	1画像構成あたりのビット数	6	バイナリ	(後述)	
110	410～421	量子化テーブルへのアドレス	12	バイナリ	(後述)	
111	422～433	DCTへのアドレス	12	バイナリ	(後述)	
112	434～445	ACTへのアドレス	12	バイナリ	(後述)	

※ TAG19～TAG23 (No. 81～101) と量子化テーブルへのアドレス (No. 110)、DCTへのアドレス (No. 111)、ACTへのアドレス (No. 112) はイメージデータがカラー画像 (JPEG) の場合に設定される。

- No. 1 白黒図面の場合 1 8。
白黒図面では、No. 81 (TAG19) から No. 101 (TAG23) と No. 110 量子化テーブルへのアドレスから No. 112ACT へのアドレスの項目設定はしない。
- No. 5 同じファイル内にある別のイメージとの関係について記録する。値が 1 である場合には、別のイメージの低解像度版である。
値 0 : 同じ内容の 4 0 0 dpi のイメージデータが存在しない 2 0 0 dpi のイメージデータか、同じ内容の 2 0 0 dpi のイメージデータが存在する 4 0 0 dpi のイメージデータを示す。
値 1 : 同じ内容の 4 0 0 dpi のイメージデータが存在する 2 0 0 dpi のイメージデータを示す。
- No. 9 No. 5 と同じ内容に、同じファイル内にある別のイメージとの関係について記録する。
値 1 : No. 5 が 0 の場合
値 2 : No. 5 が 1 の場合
- No. 14 X (水平) 方向のピクセル数を記録する。
- No. 18 Y (垂直) 方向のピクセル数を記録する。
- No. 21 No. 54 と同じ値を記録する。
- No. 22 1 構成要素あたりのビット数を記録する。白黒図面は値 1。
- No. 27 イメージデータ圧縮型指定を記録する。
値 4 : 白黒図面 (G 4 F a x)
- No. 32 色空間指定を記録する。
値 0 : 白黒図面 (白が 0)
- No. 36 文献番号 (No. 82) の長さを記録する。値 4 8。
- No. 37 文献番号 (No. 82) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とするとポインタ値は n + 2 2 2 である。
- No. 40 イメージデータの I D (No. 83) の長さを記録する。値 8
- No. 41 イメージデータの I D (No. 83) へのポインタを記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とするとポインタ値は n + 2 7 0 である。
- No. 45 イメージデータのポインタ値を記録する。
- No. 49 イメージデータの向きを記録する。
値 1 : 上向きのイメージデータ。
値 3 : 下向きのイメージデータ。
値 6 : 左に 9 0 ° 回転したイメージデータ。
値 8 : 右に 9 0 ° 回転したイメージデータ。
- No. 54 1 ピクセル当たりの構成要素数を記録する。
値 1 : 白黒図面
- No. 59 No. 18 と同じ値を記録する。
- No. 63 イメージデータのバイト数を記録する。
- No. 67 X 方向解像度 (No. 106) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は n + 2 7 8 である。
- No. 71 Y 方向解像度 (No. 108) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は n + 2 8 6 である。
- No. 79 X 方向解像度及び Y 方向解像度と組み合わせて使用する際の測定単位。値 2 はインチを単位とする。
- No. 84 J P E G の圧縮方式。値 1 (Baseline Sequential process)
- No. 89 J P E G のマーカー S O I (Start Of Image) へのポインタ値を記録する。
- No. 93 量子化テーブル 0、量子化テーブル 1、量子化テーブル 1 の順でそのアドレスが格納されたアドレスを記録する。
- No. 97 D C T 0、D C T 1、D C T 1 の順でそのアドレスが格納されたアドレスを記録する。
- No. 101 A C T 0、A T C 1、A C T 1 の順でそのアドレスが格納されたアドレスを記録する。
- No. 102 次ディレクトリへのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを n とすると、ポインタ値は n + 3 0 0 である。このディレクトリが最後のディレクトリの場合は値 0 を記録する。
- No. 103 受付番号を記録する。受付番号は、1 バイトコードを左詰めで記録し、空き領域には、0 (0x00) を付加する。
- No. 104 受付番号内の頁番号を記録する。頁番号は、1 バイトコードを左詰めで記録し、空き領域には、

0 (0x00) を付加する。

- No. 105 X方向の解像度を記録する。
- No. 107 Y方向の解像度を記録する。No. 84 と同じ値を記録する。
- No. 109 1画像構成要素あたりのビット数を記録する。
- No. 110 量子化テーブル0、1、1、の順でそのアドレスを記録する。
- No. 111 DCT0、DCT1、DCT1の順でそのアドレスを記録する。
- No. 112 ACT0、ACT1、ACT1の順でそのアドレスを記録する。

(5) イメージデータ

イメージデータは、実際の図面データを表す。イメージデータは、ディレクトリに続けて記録する。白黒図面の符号化は、『CCITT勧告 T. 6ベーシックファクシミリ符号化方式（二次元圧縮方式）』を用い、カラー図面の符号化には、『カラー静止画符号国際標準化方式（JPEG；Joint Photographic Expert Group方式）』を用いる。

イメージファイルで利用するタグ一覧を次に示す。

・イメージファイルで利用するタグ一覧

No.	利用TAG名	TAG・ID		データ型	説明
1	NewSubfileType	254	(FE)	Long	サブファイルのデータ種別
2	SubfileType	255	(FF)	Short	サブファイルのデータ種別
3	ImageWidth	256	(100)	Long	X (水平) 方向のピクセル数
4	ImageLength	257	(101)	Long	Y (垂直) 方向のピクセル数
5	BitsPerSample	258	(102)	Short	1 構成要素あたりのビット数
6	Compression	259	(103)	Short	データ圧縮型指定
7	PhotometricIntepretation	262	(106)	Short	色空間指定
8	DocumentName	269	(10D)	Ascii	文献番号へのポインタ
9	ImageDescription	270	(10E)	Ascii	イメージデータのIDへのポインタ TIFF with JPEG の場合、JPEG の SOS へのポインタ
10	StripOffsets	273	(111)	Long	イメージデータへのポインタ
11	Orientation	274	(112)	Short	イメージの向き
12	SamplesPerPixel	277	(115)	Short	1 ピクセル当たりの構成要素
13	RowsPerStrip	278	(116)	Long	1 ストリップの行数 (=ImageLength)
14	StripByteCounts	279	(117)	Long	イメージデータのバイト数
15	Xresolution	282	(11A)	Rational	X (水平) 方向の画像解像度
16	Yresolution	283	(11B)	Rational	Y (垂直) 方向の画像解像度
17	T6Options(Group4Options)	293	(125)	Long	T 6 エンコードオプション (圧縮)
18	ResolutionUnit	296	(128)	Short	解像度単位指定 (inch)
19	JPEGProc	512	(200)	Short	JPEG の圧縮方式
20	JPEGInterchangeFormat	513	(201)	Long	JPEG のマーカー S O I へのポインタ
21	JPEGQTables	519	(207)	Long	量子化テーブルへのポインタ テーブルを参照するためのポインタ
22	JPEGDCTables	520	(208)	Long	D C T へのポインタ テーブルを参照するためのポインタ
23	JPEGACTables	521	(209)	Long	D C T へのポインタ テーブルを参照するためのポインタ

※カラーイメージがない場合は上記表のNo. 1 9 ~No. 2 3 のタグは使用しない。